

2019年度

# 患者―医師間のコミュニケーションの質の向上を目的とした コミュニケーション技術研修会における

がん対策基本法に基づいて策定されたがん対策推進基本計画に、医師のコミュニケーション技術の向上が盛り込まれています。  
また、米国臨床腫瘍学会(ASCO)の「コミュニケーション」に関する診療ガイドラインにおいても、SHARE-CSTの有効性を示した論文が引用され、  
ロールプレイを用いたCSTが推奨されています。  
がん患者とのより良いコミュニケーションを目指して、コミュニケーション技術研修会が始まりました。悪い知らせを患者に伝える際の  
コミュニケーション技術のさらなる普及のために、研修会指導者(ファシリテーター)の養成講習会を実施しております。

# ファシリテーター養成講習会

 **SHARE** Supportive environment  
How to deliver the bad news  
Additional information  
Reassurance and  
Emotional support



全日程(8日間)の参加が必須です

|   |  |
|---|--|
| 1回目<br>2日間  | 2019/10/26(土) 13:30~18:30<br>10/27(日) 9:00~14:40 (予定)  |
| 2回目<br>2日間  | 2019/11/16(土) 13:30~18:30<br>11/17(日) 9:00~14:40 (予定)  |
| 3回目<br>2日間  | 2018/12/ 7(土) 13:30~18:30<br>12/ 8(日) 9:00~14:40 (予定)  |
| 4回目<br>2日間<br><br>※①②<br>いずれか<br>の2日間<br>を選択  | ① 2019/1/25(土)~1/26(日)<br>② 2019/2/22(土)~2/23(日)<br>全日程 9:00~18:30 (予定)<br>会場: 国立がん研究センター<br>ご都合はお伺いしますが、ご希望に添えない場合も<br>ございます。 |
| <b>会場</b><br>国立がん研究センター<br>〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1<br><a href="http://www.ncc.go.jp/jp/access.html">http://www.ncc.go.jp/jp/access.html</a><br>※会場は変更の可能性があります。<br>詳細はホームページをご参照ください。 |  |

**実施:** 一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会(主催) 特定非営利活動法人 日本緩和医療学会(共催)  
**定員:** オンコロジスト6名 サイコオンコロジスト6名

**受講資格:** オンコロジスト(受講資格a)・サイコオンコロジスト(受講資格b)のペアでご応募いただいた方々を優先いたします  
a.またはb.に  
a.過去にコミュニケーション技術研修会を受講したがん診療医(がん臨床経験満3年以上)  
b.過去にコミュニケーション技術研修会を見学研修し、臨床経験5年以上、且つがん臨床経験満3年以上  
当てはまる方 のサイコオンコロジスト(精神科医、心療内科医、リエゾン精神看護専門看護師、心理職などメンタルヘルス専門の方)

1回目から4回目まで全日程8日間受講可能な方(ご注意:遅刻、早退、長時間の中座は修了とみなされません。)

**プログラム:** コミュニケーション・スキル・トレーニング概論、ロールプレイのファシリテーション

**受講料:** 会員 医師:100,000円 心理士:50,000円 非会員 医師:200,000円 心理士100,000円

※早期にお申込みいただいた場合、割引がございます。詳細はホームページをご確認ください。  
※宿泊・飲料・交通費は自己負担・各自手配でお願い申し上げます。

お申込み  
&  
問合せ

本講習会の参加申込を、ホームページ <http://www.share-cst.jp> にて受け付けます。

■ 一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会 コミュニケーション技術研修会(CST)担当係  
〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル4F 一般社団法人 学会支援機構内  
TEL:03-5981-6011 FAX:03-5981-6012 Email:cst@asas-mail.jp